

平成25年度予算見積調書

課室名：産業人材育成課
 担当名：委託訓練・連携推進担当
 内線：4607 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B116	ものづくりの担い手育成支援事業			一般会計	労働費	職業訓練費	職業訓練総務費	産業人材育成総合支援事業費		
事業期間	平成25年度～平成28年度	根拠法令	なし	戦略項目			分野施策	030105 産業人材の確保・育成		
1 事業の概要 現在、ものづくりの現場では、後継者不足等の深刻な課題を抱えている。そこで、ものづくり大学や中小企業と連携し、フリーター等を対象にもものづくりの世界に誘導する事業を実施するとともに、若手技術者の技能向上を図る事業を実施する。 (1) ものづくりの担い手育成支援事業 2,205千円				5 事業説明 (1) 事業内容 フリーターや求職者を対象にもものづくりへの関心を高める「ものづくり入門セミナー」を開催し、そこで関心の高まった者や中小企業の若手技術者を対象に「ものづくり基礎講習」を実施する。さらに、基礎講習修了者を対象に現場体験等を行い、ものづくり分野への就職や技能向上に結びつける。 ア ものづくり入門セミナー 305千円 ものづくり未経験者を対象に入門セミナーを開催し、ものづくりの世界を知る機会を提供して、次のステップである基礎講習受講へ結びつける(5回：4～7月)。 イ ものづくり基礎講習 1,900千円 ものづくり大学において、型枠基礎等の実習を含めた基礎講習を実施し、ものづくり未経験者や中小企業の若手技術者を対象に基礎的知識・技能の習得を図る(4コース：9～12月)。 ウ 現場体験・中小企業との情報交換等 基礎講習修了後、さらに深く学ぶ意欲のある者に対し、現場体験や中小企業との情報交換の機会を提供し、ものづくり分野への就職に結びつける。中小企業の若手技術者については、技能検定の合格や技能の向上に結びつける(10月以降、随時)。 (2) 事業計画 ア ものづくり入門セミナー 5回：4～7月 計200人 4年間 計800人 イ ものづくり基礎講習 4コース：9～12月 計40人 4年間 計160人 ウ 現場体験・中小企業との情報交換等 10月以降随時 計40人 4年間 計160人 (3) 事業効果 フリーターや求職者でもものづくり分野に就職する者や、技能向上により中小企業でさらに活躍できる若手技術者が増加する。 25年度 計40人 4年間 計160人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・ものづくり大学との共同で「ものづくり基礎講習」を実施 ・建設業界等の中小企業との連携で現場体験・情報交換を実施						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500円										
				財 源 内 訳				一般財源	前年との対比	
予算額										
決定額	2,205								2,205	2,205
前年額	0								0	